

2019年4月

1人1台 Chromebook(タブレットPC)導入スタート

- ◆ 従来の教育に加えて、ICTも活用できる環境をスタートさせます。
- ◆ 校内全館無線LAN完備(2018年10月完成)
- ◆ 全教室電子黒板完備(2014年設置)
- ◆ 基本システムとして、G Suite for Educationを導入

Chromebookについて

学習のために設計された新しいPCで、米国での初等中等教育学校への販売数1位、また全世界の教育機関利用台数2,000万台以上と、ここ数年で急速に広がっています。

学校指定のものを入学時に購入※、すべての端末が学校の管理下におかれ、管理者による一斉遠隔操作が可能です。また、自動アップグレード機能も備わりセキュリティは万全、ウイルス感染の心配もありません。

※購入費用 初年度のみ約45,000円(初期設定費用、端末代など)

導入予定機種の特長

◆ 授業に合わせて自由に切り替えられる4つのモード

文書作成、資料の閲覧、屋外での調査、プレゼンテーションなど、用途に合わせてモードを自由に切り替えることが可能です。

◆ 軽量、長時間バッテリー

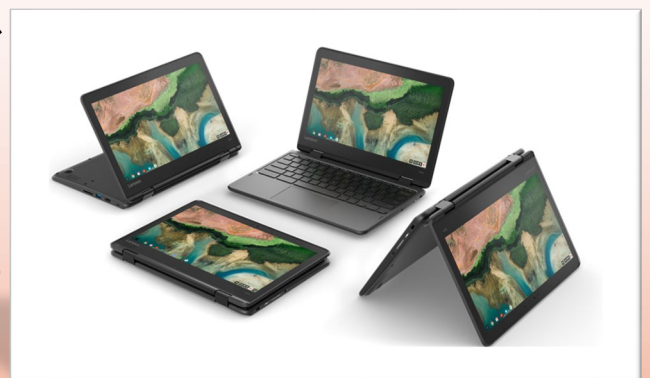
約1.36kgの軽量ボディ、最大約10時間のバッテリー駆動時間を確保できます。

◆ 厳しい品質テストをクリアした堅牢性

授業中に机から落としてしまう可能性を考慮してつくられた堅牢性。防滴設計のキーボードとタッチパッドを採用し、水をこぼしても安心して使える設計です。

◆ わずか数秒の起動時間

授業の進行に影響を与えない、10秒以内の起動時間。



桃山学院高等学校
St. Andrew's School

G Suite for Education について

G Suite for Educationとは、Google社が教育機関向けに無料で提供している、24 時間 365 日対応のサポートや最高レベルのセキュリティ機能を備えたクラウドサービスです。世界で7,000万人以上の教師と生徒が利用しています。

主に利用するツール

◆ Google Classroom



授業やクラスでの教材・文書・連絡配信、課題の配信と提出、意見集約など、教育活動のメインツールとなります。

◆ Google Drive



容量無制限のインターネット上のデータ保存領域で、ドキュメント、動画、画像などの保存や他の生徒や教員との共有も可能です。

◆ Google カレンダー



オンライン上のカレンダーで、個人のスケジュール管理だけでなく、学校行事やクラブの予定など、クラスや学年、クラブなどのグループ共有のカレンダーとしても利用可能です。

◆ Googleスライド



プレゼンテーションを作成するツールで、個人でのデータ作成だけでなく、複数名との共同作業での編集も可能です。動画やアニメーションを駆使して、自身を表現するツールとして活用します。

◆ Gmail



生徒全員にメールアドレスが与えられ、日常の連絡等に利用可能です。広告は表示されず、強力な迷惑メールフィルタも備えられています。

◆ Googleドキュメント



個人での文章作成だけでなく、Googleスライド同様、複数名との共同作業による編集も可能です。自動保存、変更履歴保存機能が備わっています。

その他の活用について

◆ 電子版の教材の導入

これまで本校で採用していた問題集や辞書で、電子版が販売されているものに関しては、必要に応じてこれらを採用し、Chromebookで使用できるようにしていく予定です。

◆ 2020年大学入試改革に向けて

大学入試で必要とされるポートフォリオの作成に、ChromebookからJAPAN e-Portfolioサービスを利用します。



桃山学院高等学校
St. Andrew's School